

第51回稲城市民体育大会 サッカー競技実施要項

【一般・壮年の部】

- 1) 日時 令和元年9月1日より日曜日随時開催。
- 2) 会場 稲城中央公園総合グラウンド、南多摩スポーツ広場サッカー場、長峰ヴェルディフィールド
- 3) 参加資格（年齢）
一般の部：満15才以上の男子によって構成されるチーム（但し、中学生は除く）
壮年の部：満40歳以上で構成されているチーム（1979（S54）年8月31日以前に生まれた方）
- 4) 選手登録
選手登録用紙に所定の事項を全て記入し、指定の期日までに提出すること。
但し、所定事項の記入もれ選手は、全て記入されるまで出場できない。
※追加登録 → 9月1日までに必要事項を全て記入し提出すること。
以後大会中の追加登録は認めない。
※選手登録数 → 一般の部：40名まで、壮年の部：制限無し
- 5) 参加資格の喪失
 - ①選手登録用紙を提出しないチームは、大会に参加できない。
 - ②無断で棄権したチームは、次の試合より本大会に出場できない。
(事前連絡は、2日前の金曜日午後9時までに対戦相手チームと一般の部または壮年の部部長および当該試合の本部・審判に連絡すること)
 - ③無断で審判の割り当てを怠ったチームは、次の試合より本大会に出場できない。
 - ④無断で本部の割り当てを怠ったチームは、次の試合より本大会に出場できない。
 - ⑤未登録選手を参加させたチームは、試合を没収し、次の試合より本大会に出場できない。
尚、試合の途中に発覚した場合は、その時点で没収とする。
 - ⑥開会式に参加しないチームは、本大会に参加できない。
開会式には、1名の選手を参加させること。（ユニフォーム上下、ストッキング着用のこと）
 - ⑦大会期間中に退場処分および警告を2度受けた選手は、次の試合に出場できない。
※上記を最終試合で受けた選手は、来年度のスポーツ大会に継続適用する。
 - ⑧著しく不正・不当な行為（暴言・暴力、その他これに類似するもの）があった場合は、当該選手またはチームを連盟で処分する。
処分内容は、後日、当該試合の本部、審判および連盟役員で協議の上、決定する。
尚、理事長が必要と認めた場合は、会長に確認した後に処分内容を決定する。
※上記の処分は、来年度スポーツ大会に継続適用される場合がある。
- 6) 罰則規定
大会を円滑かつ適正に運営するため、次のとおり罰則を定める。
下記項目を個々に1ペナルティーとし、ペナルティーの累積が5を越えたチームは、その時点より本大会に出場できない。
 - ② 試合の準備・後片づけを行わない場合。（チームが協力して）
 - ② 審判用具等未着用の場合。（ユニフォーム・時計・フラッグ・コイン・笛等）
 - ③ メンバー表提出が規定時間内に未提出の場合。
 - ④ 試合を棄権（不戦敗）した場合。
※試合を棄権したチームは、試合当日の審判並びに運営対応以外に相手チームの審判並びに運営を行うものとする。双方棄権の場合は、両チームで協力して行うものとする。

- ⑤ユニフォームを2着準備していない場合。(両チームで事前調整し審判の了承を得た場合は除く)
- ⑥ゴミの後片づけをしなかった場合。

7) 競技規則

日本サッカー協会競技規則による。但し、下記事項は例外とする。

- ① 試合成立人数 7名 (試合中7名未満になった時は不戦敗とする。)
- ② 選手の交代 一般の部：随時3名 ホームタイム時5名 計8名 (再出場不可)
壮年の部：随時4回 ハーフタイム時1回 計5回 (人数制限無し、再出場可)
- ③ 競技時間 60分
- ④ ユニフォーム (シャツ・パンツ・ストッキングの3点を言う)
 - ・チームは、統一された正・副の異なる色のユニフォーム2種を用意する。
 - ・副シャツのみ、統一されていない場合でも主たる色が同一で認識可能であることを事前に連盟で確認できている場合は使用を許可する。
 - ・シャツの色彩は、通常使用される審判服の黒色と明確に判別できるものとする。
 - ・パンツは、チームで統一することが望ましいが、主たる色が同一で認識可能であればライン、マークの有無を認める。
 - ・ストッキングは、チームで統一することが望ましいが、主たる色が同一で認識可能であればライン、マークの有無を認める。
 - ・ゴールキーパーがフィールドプレーヤーとして出場およびフィールドプレーヤーがゴールキーパーとして出場する場合のみ、異なる背番号でも出場を認める。
但し、その背番号は他の選手と重複がないものとする。
 - ・アンダーシャツ、アンダーショーツ (タイツ) 着用の場合は、チームで統一した色彩とする。

8) 競技方法

リーグ制または、トーナメント方式にて行う。(参加チーム数、日程で決定する)

- ①リーグ戦順位の決定方法は、次の通りとする。
 - I. 勝ち点 (勝3点・分1点・不戦敗-1点・負0点)
 - II. 得失点 (不戦勝は、5-0・不戦敗は、0-5)
 - III. 総得点
 - IV. 当該チームの勝敗

※両チームが棄権した場合、双方、勝ち点：-1点、得点：-5点とする。
- ②トーナメント方式で試合が決しない場合は、PK方式で勝敗を決する。
但し、決勝戦のみ、一般の部：20分の延長戦を行い、なおも決しないときはPK方式とする。
壮年の部：延長戦を行わず直ぐにPK方式とする。

9) メンバー表の提出・選手の交代

- ①メンバー表は所定の様式にフルネームで記入し、試合開始 (日程表の時間) 30分前までに本部へ提出すること。(壮年の部は指定の専用用紙をメンバー表として使用する)
- ②交代選手は、一般の部：8名まで、壮年の部：登録選手内で人数制限なしとする。
- ③交代選手は、一般の部：所定の様式にフルネームで記入、監督が署名後、本部に提出し確認。
壮年の部：指定の専用用紙で本部が確認。その後主審に許可を得てから交代する。

10) 審判

- ①主審・副審は、各チームに割り当てる。
- ②主審・副審は、担当試合の30分前に審判ができる状態で本部席に集合すること。
- ③主審は、試合終了後、審判報告書を記入すること。
- ④審判ユニフォーム・審判用具等 (時計・フラッグ・コイン・笛等) は、チームで用意すること。

11) 試合球 公認球を両チームで持ち寄り、主審が試合球を決める。(最低2個/チーム)

12) 本部

①本部は、割り当てられたチーム1名で担当する。担当試合の30分前に集合する。

②第1試合の本部は、本部作業以外に以下を行う。

- ・本部席の設営を第1試合のチームに指示する。

【南多摩スポーツ広場サッカー場】

- ・入口を開場した場合、鍵を開けた後、ポール又はチェーンに付けておくこと。
- ・倉庫を開けたら鍵を所定の位置に戻すこと。

【長峰ヴェルディフィールド】

- ・管理人からグラウンド利用票を受け取る。
- ・グラウンド利用票を次の本部に引き継ぐ。

③ 最終試合の本部は、本部作業以外に以下を行う。

【南多摩スポーツ広場サッカー場】

- ・片づけ完了と忘れ物等の確認を行う。
- ・倉庫の施錠を行い、鍵を所定の位置に戻す。
- ・他の利用者(テニス等)がいないときは、入口の施錠を行う。

【稲城中央公園総合グラウンド】

- ・片づけ完了と忘れ物等の確認を行う。
- ・試合終了を管理人に報告する。

【長峰ヴェルディフィールド】

- ・片づけ完了と忘れ物等の確認を行う。
- ・グラウンド利用票を記入して管理人に提出する。

④本部は、以下の作業を行う。

- ア、メンバー表の確認。
- イ、交代選手の確認。(スネアテ・ポイント等の用具チェックを含む)
- ウ、本部席・ベンチ周辺のゴミの持ち帰り等を注意する。
- エ、試合中のボール拾いの指示。
- オ、ネット・ライン・フラッグ等を確認し、ラインは見えなくなる前に引き直す。

⑤本部は、主審もしくは副審に事故等があったとき、これを代行する。

⑥本部席には、本部担当、連盟役員以外が座らないこと。

13) 会場の設営(準備)・整理(片付け)

①会場の準備は、第1試合の両チームが協力して行う。

- ・ライン引き、フラッグ立て、ゴール設置およびネット張り、本部設営等を行う。
- ・南多摩スポーツ広場サッカー場の入口の鍵は、基本的に連盟にて開場する。
- ・稲城中央公園総合グラウンド、長峰ヴェルディフィールドは、管理人が開場し、8時30分から第1試合の両チームのみ入場し、準備を行う。
- ・準備は、第1試合開始20分前までには終了すること。(可能な範囲で)

②会場の片付けは、最終試合の両チームが協力して行う。

【南多摩スポーツ広場サッカー場】

- ・最終試合の両チームは、芝の修復のため、掘れたところに砂を入れること。
- ・ゴールを戻す際は、前回と同じ場所から1ヶ分ずらして置くこと。(芝刈りのため)

14) 雨天連絡先

①長谷沢 悟

②安澤 浩

尚、中止の決定は、

南多摩スポーツ広場サッカー場 当日の午前7時00分

稲城中央公園総合グラウンド 当日の午前8時30分

15) その他

①一般の部は、本大会の優勝チームとスポーツ大会の優勝チームでチャンピオンシップを行いその勝者を三多摩クラブ選手権大会に稲城市代表として派遣します。

②会場では、本部、大会役員の指示に従ってください。

③グラウンドおよび駐車場のゴミ・吸い殻等はチームの責任で処理してください。

ゴミ等が放置されていた場合、グラウンド等が使用できなくなります。

④競技中の事故について、連盟では責任を負いかねますのでご承知おき下さい。

⑤連盟では保険に加入しませんので、保険については各団体で対応して下さい。

⑥その他問題が発生した場合は、大会役員の話し合い後、会長の承認で対応を決定します。

⑦駐車場での事故（車及びバイク等の破損）等について、連盟では責任を負いかねますのでご承知おき下さい。試合中のボールによる破損には十分ご注意下さい。

⑧会場内での飲酒行為は行わないこと。

ゴミは、必ず持ち帰って下さい。

16) 大会役員名簿

役員氏名	チーム名・役職	
宮崎光弘	会長	
小山修	副会長	
池田英司	理事長	
原田和哉	事務局長	
長谷沢悟	一般の部部長	
吉川信行	一般の部副部長	
安澤浩	壮年の部部長	
	一般・壮年各団体 代表者各位	